



立志の丘

第20号

R7.8.29

西目中学校

文責：三嶋

前期後半スタート 夏休み明け集会の発表より

25日(月)の2校時に夏休み明け集会を行い、生徒発表の機会を設けました。その後、校長、生徒指導主事が夏休み明けに頑張してほしいことを話しました。さらに生徒会長から部門会活動への協力と呼びかける場面がありました。夏休み明け集会の生徒発表の内容を以下に紹介いたします。

【1年A組 ** ** *** *】

* 僕たちは、夏休みに初めての全県大会に出場してきました。実際に球場に行ってみて感じたことは、試合は普段は感じるこのできない緊張感があったということです。

僕はサードコーチャーを務めました。試合を通してチームワークが大事だと思いました。ミスが出たときにチームが沈んでしまわないよう、一人一人が声をかけて、チームの雰囲気盛り上げることが大事だと思いました。

* 僕も初めての体験でとても緊張しましたが、それと同時に球場に立てるという嬉しさを感じました。

僕はバットボーイを務めました。試合を通して励まし合うことと、チームの連携が大切だと感じました。

* 夏休み中は、前半は計画通りに勉強を進めることができませんでしたが、後半は課題を中心に勉強を進めることができました。明日の夏休み明けテストや、前期の期末テストに向け、意味のある勉強をして備えていきたいです。

部活動では、試合に出るという自覚をもった選手になりたいです。僕は新チームでセカンドを務める予定です。周りを見て状況を判断することや、速い打球にも対応できる守備力を身に付けていきたいです。秋季大会で優勝できるよう、手を抜かず練習から全力で頑張りたいです。

* 僕は夏休み中に体調を崩してしまい、思うように課題を進めることができませんでした。そういうトラブルが起きてもいいように早めに課題に取り組んでいくことが大事だと思いました。

問題の意味をしっかりと考えながら学習し、自分に合った勉強方法で、これからのテストに備えていきたいです。

部活動では、日々目標を立てながら真剣に練習に取り組み、試合に出るチャンスがあれば、期待に応えられるよう、全力を尽くしていきたいです。

* ***さん、**さん、そして**先生。これからは僕たち三人をよろしくお願いします。

これで僕たちの発表を終わります。

【2年A組 ** **】

僕が消防署に職場体験に行って頑張ったことと学んだことについて発表します。

まずはなぜ消防署を選んだのかというと、単純に消防士の仕事について興味があったからです。

行く前は消防士さんは大変そうですが単純な仕事だと思っていました。でも、僕が消防署に行って一番驚いたのは、消防士さんは火を消すだけのお仕事ではないということです。火を消すためにも、厚くて重い防火衣を着なければいけないし、それに加えてホースにも太さの違いがあって、状況によっても使い分けないといけません。

そして、救急車にも乗っていかないといけませんでした。さらに救急車にはたくさんの物があって、全ての物を覚えるのがやっとなので、とても大変でした。

実際に防火衣を着て放水をしてみて、着ているだけでも疲れしました。でも消防士さんはこれよりも大変なんだなと思うと、不思議とやる気が湧いてきて頑張れました。

その他にも、ひもの結び方を教えてもらいました。

僕は職場体験で、何事も気持ちの持ちようだということと、知識の大切さを学びました。

【2年B組 ＊＊ ＊＊】

私は夏休み中に、地元の温泉施設で職場体験をさせていただきました。普段はお客として利用する場所で働くという経験は、私にとって新鮮であり、同時に多くの学びを得る機会となりました。体験の主な内容は、館内の清掃作業でした。浴場の床や脱衣所の掃除、備品の補充など、細かい作業が多く、最初は戸惑いもありました。

しかし、施設の方々が丁寧に作業の意味や手順を教えてください、次第に「お客様が快適に過ごせる空間をつくる」という目的を意識して働けるようになりました。特に印象に残っているのは、見えないところまで気を配る姿勢です。たとえば、排水溝の中や棚の裏など、普段は目にしない場所も丁寧に掃除することで、清潔な環境が保たれていることを知りました。

また、掃除を通して「気づく力」の大切さを学びました。汚れている場所を見つけるだけでなく、次に何が必要かを考えて行動することが求められました。これは、学校生活にも通じる力だと感じました。

この職場体験で得た経験を、今後の学校生活に活かしていきたいと思います。まず、掃除に対する意識が大きく変わりました。これまでは「やらなければならないこと」として掃除をしていましたが、今では「誰かのために環境を整えること」として前向きに取り組めるようになりました。教室や廊下の掃除でも、細かい部分に気を配り、丁寧に作業することを心がけたいです。

また、職場体験を通して身に付けた「気づく力」や「考えて行動する力」は、授業や委員会活動などでも役立つと思います。自分にできることを探し、周囲のために動く姿勢を大切にしていきたいです。

温泉施設での掃除という一見地味な仕事の中に、たくさんの工夫や思いやりが詰まっていることを知り、働くことの意味を深く考えるきっかけになりました。この経験を忘れず、学校生活でも周囲への感謝と責任をもって行動していきたいです。

【2年B組 ＊＊ ＊】

私は夏休みの間、マックスバリュに職場体験に行きました。初めての職場体験で少し緊張していたけど、店員さんが優しく教えてくれました。

体験では、レジ打ちや野菜の袋詰めや品出しをしました。特に印象に残ったのは野菜の袋詰めの作業です。野菜に菌が入らないように、指

先からひじまでしっかりと洗いました。また、野菜に傷が付かないように一つ一つ丁寧に袋詰めをしました。

レジ打ちでは、お会計を行う機会はありませんでしたが、バーコードを読み取る作業をしました。冷凍食品や冷えている飲み物は、バーコードに水滴ができて読み取るのに苦戦しました。お客さんが帰る際に「がんばって」とか、会計をしているときに「ゆっくりでいいよ」と温かい言葉を言ってくれてとても嬉しかったです。

品出しでは、お客さんが取りやすいように前に商品を出したり、賞味期限がおそろいものは後ろの方に置くなどいろいろな工夫を教えてもらいました。

この職場体験を通して、普段何気なく行っているマックスバリュでは、たくさんの人の努力や工夫で作られているんだなと思いました。私も周りを気遣うことなどを学校生活に生かしていきたいです。

【3年A組 ＊＊ ＊＊】

夏休みも終わり、本格的な受検に向かう雰囲気が出てくる時期になりました。僕は、今回の夏休みを、勉強に励みながらも中学校最後の夏休みとしてたっぷりと満喫していました。

一番の大きなイベントとしては、フィリピン旅行です。現地での生活風景や食事などを楽しみました。特にフィリピンのチキンの味は凄まじく、日本に帰国した今でもその味を忘れられません。さらには、2週間の滞在期間でも様々な人に会い、沢山の経験をしてきました。また行きたいなあという思い出を沢山残せてよかったです。

そして、夏休み明けの今日からは、西中祭やその中の合唱コンクールなどの行事が入ってきながらも、本格的な受検に向けての大切な時期だと僕は思っています。

これから僕が頑張っていきたいことは日々の一人勉強の継続です。僕はいつも帰宅した後にだらけて、すぐに一人勉強に取りかからなかったり、勉強の質が低いものやってしまうことがあります。そこで、これからは自分の集中できる時間帯、場所を探して、勉強の習慣化を定着させていきたいと思います。

【3年A組 ＊＊ ＊】

僕たち3年生は、あと7ヶ月ほどで卒業となります。3年生のほとんどの人とは、保育園のころから一緒に過ごしています。時にはケンカ

をしたり、時には一緒に笑い、ともに成長してきました。

そんな仲間とも4月からは離ればなれになってしまいます。正直、とても寂しいです。

この夏休みは、苦手な勉強も自分なりに頑張りましたが、友達と過ごす時間も大切にしました。花火大会に行ったり、映画を観に行ったり、僕の家でゲームをして遊んだり、たまに恋バナをしたりして、とても楽しい思い出をつくることのできた夏休みを過ごすことができました。

そして、これからの学校生活では、受検勉強も全力でやりつつ、合唱コンクールや西中祭、球技大会など、まだまだ楽しい行事がたくさんあります。

全てに全力で向かい、悔いのない楽しい中学校生活を送れるようにしたいと思います。

【3年B組 ** **】

私は7月27日に仙台の専門学校高等課程のオープンスクールに参加しました。体験授業でポストカード制作に取り組んだことで、物事を学ぶことの意味や「好きなことを仕事にする」ということについて、改めて考える良いきっかけになりました。

私は昔から、絵を描いたりデザインについて考えたりすることが好きでした。そして「自分の好きなことを仕事にする」というのが幼い頃からの私の夢です。デザインに関することが好きでもデザイナーになりたいと思ったことがなかった私にとって、今回の体験授業はウェブデザイナーという仕事に触れて、やりがいを実感できた良い体験になりました。

一方で私は今、進路に悩んでいます。普通の高校に進学して勉強を頑張るのか、それとも専門学校の高等課程に進学して自分の夢に繋がる技術を早くから学び始めるのか。どちらを選べばいいのか決められずにいます。

普通高校に進学すれば、幅広い知識を学んで基礎をしっかり学ぶことができます。その上で大学進学など、将来の選択肢を広げることもできるでしょう。しかし、専門学校に進学すれば、デザインについて早い段階から本格的に学ぶことができ、実際に役立つ技術を身に付けられます。好きなことを深く学べることはとても魅力的で、考えれば考えるほど迷ってしまいます。

ですが、これまで多くの人と関わる中で「勉強を頑張ることは将来の自分の選択肢を増やせること」だと教わりました。夢を追いかけるにしても、普通高校に進学して学べる知識や考える力をもっていた方が自分の可能性を広げられるのだと思います。勉強することは好きなこと

を学ぶ時間と違い、時々苦しくなったり行き詰まったりすることもあります。未来の自分の為と思ってこれからもコツコツ勉強を頑張りたいです。

今回のオープンスクールでの体験は「好きなことに向き合う」ということの大切さを気付かせてくれたわけではありません。自分の未来をどう考えるか、そして今できる努力をどう積み重ねていくかという課題を突きつけられたようにも感じました。私はこれからも自分の夢を大切にしながら、まずは受検という目の前の目標に真剣に取り組みたいです。そして、私の夢である「好きなことを仕事にする」という大きな目標を叶えるために、より多くの選択肢をもてるよう努力を重ねていきたいです。



1 A ** **さん



1 A *** **さん



2 A ** **さん



2 B ** **さん



2 B ** **さん



3 A ** **さん



3 A ** **さん



3 B ** **さん



<表彰式からの1コマ>

ようこそ西目中へ

新しいALTとして
カイル・ディラン・オ
ースティン先生が着任
いたしました。

早速、英語の授業で
生徒と交流し「カイル
先生」と親しく声をか
けられるようすも見ら
れました。

基本的には月・水・
金曜日に西目中学校の
勤務となります。

以下はカイル先生の新任式での挨拶です。

【西目中学校のみなさんへ】

おはようございます。

私はカイルです。

サンフランシスコから来ました。

趣味はハイキング、読書、ピアノを弾く
ことです。

由利本荘で働けて、とても嬉しいです。
よろしくお願いします。



夏休み明けテスト 終了

26日(火)に夏休み明けテストを行いました。夏

休み中の学習の成果
を試すとともに、夏
休みまでの学習の定
着度を確認、この
後の学習につなげる
ためのテストでした。

この機会にしっかり
と定着を図り、前
期後半の学習がスム
ーズにスタートでき
ることを願います。

2年A組



3年B組



ポケットティッシュ 配布しました

27日(水)、由利本荘地区少年保護育成委員会の

方々が来校し、ネッ
トトラブルの防止を
啓発する「本当に大
丈夫?その投稿」と
いうメッセージ付き
のポスターが入った
ポケットティッシュ
の贈呈式が行われま
した。翌日には全校
生徒に配布し、ポス
ターも校内に掲示し
ました。ご家庭での
見守りもよろしくお願いいたします。



西中生の活躍

★第67回 秋田県吹奏楽コンクール (8月1日)
中学校小編成の部 銅賞 吹奏楽部

★ 本荘由利席書大会 (7月審査)

《半紙の部》

【金 賞】 関 瑚白 (2B) 今野夏妃 (1A)
伊藤なな (1A)

【銀 賞】 木内 凜 (3B) 梶原珀琉 (2A)
佐藤安純 (2A) 今藤尊哉 (2A)
釜台笑那 (1A)

【入 選】 佐々木海 (2A)

《条幅の部》

【金 賞】 金子瑠渚 (3B)

【銀 賞】 今藤尊哉 (2A)

【銅 賞】 関 瑚白 (2B)

【入 選】 佐々木海 (2A)

地域貢献賞をいただきました 放送設備の充実に役立てます

25日(月)、日本教育公務員弘済会秋田支部より
地域貢献賞をいただ
きました。今年度60
回の節目を迎える少
年式をはじめとする
集会活動の一層の充
実を図るため、ワイ
ヤレスマイクを増設させていただきます。

